



The bridge to possible

データシート

Cisco Public

Cisco NCS 560 シリーズ ルータ インターフェイス モジュール

目次

製品の概要	3
機能と利点	5
イーサネット インターフェイス モジュール	5
発注情報	11
サポート対象トランシーバモジュール	13
保証情報	13
製品持続可能性	13
サービスおよびサポート	13
Cisco Capital	14
文書の変更履歴	14

Cisco® NCS 560 シリーズ ルータ インターフェイス モジュール (図 1 ~ 6) は、広範なサービス、速度、温度範囲、拡張機能をサポートするように設計されています。このモジュールは、住宅およびビジネス向けにイーサネットサービスをコスト効率よく提供します。

製品の概要

Cisco®NCS 560 シリーズ ルータは、プロトコルに依存しないファブリックアーキテクチャをベースに、コスト効率の高いモジュラ型ソリューションを提供します。Cisco Evolved Programmable Network (EPN) アーキテクチャの一部として、冗長化によって保護されたパケットベースのネットワークテクノロジー (IP/MPLS、MPLS -TE、SR、SR-TE、TI-LFA) を介して、キャリア イーサネット ビジネス サービスにおいて無制限の拡張性と優れた機能を提供します。



図 1.
Cisco NCS 560 シリーズ ルータ インターフェイス モジュール : 100GE (QSFP28) X 2



図 2.
Cisco NCS 560 シリーズ ルータ インターフェイス モジュール : 10GE (SFP+) X 8

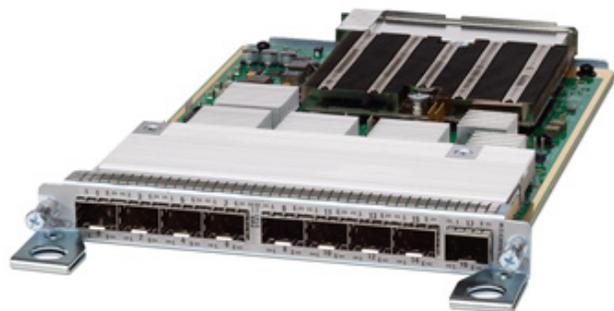


図 3.

Cisco NCS 560 シリーズ ルータ インターフェイス モジュール : 1GE (SFP/CSFP) X 8/16 + 10GE (SFP+) X 1



図 4.

Cisco NCS 560 シリーズ ルータ インターフェイス モジュール : 100GE/ 200GE CFP2 DCO X 1



図 5.

Cisco NCS 560 シリーズ ルータ インターフェイス モジュール : 100GE QSFP28/QSFP-DD X 2



図 6.

Cisco NCS 560 シリーズ ルータ インターフェイス モジュール : 10GE (SFP+) X 8



図 7.

Cisco NCS 560 シリーズ ルータの 8 ポート 10GE (SFP+) / 25GE SFP28、または 4 ポート 50GE (SFP56) インターフェイスモジュール

機能と利点

機能	利点
メトロ キャリア イーサネット アグリゲーション	柔軟なサービスと、高度な L2VPN、L3VPN、EVPN、およびマルチキャストサービス向けのレイヤ 2、レイヤ 3、IP/MPLS、SR トランスポートを提供します。
独自のパケット機能を備えた完全な分散型の次世代アクセスネットワーク	最先端の Pseudowire を利用した拡張性、階層型 Quality of Service (H-QoS)、次世代 IP/MPLS、MPLS-TE、SR、SR-TE、TI-LFA テクノロジーをサポートします。 シスコの SR、SR-TE、TI-LFA テクノロジーは、優れた復元力 (50 ミリ秒未満でのスイッチオーバー)、障害伝播、接続検証、スケーラビリティ、SDN 機能に対応したプログラマビリティを保証します。
エンドツーエンドのネットワーク管理による運用効率	Evolved Programmable Network Manager (EPN-M) を利用したデバイスの自動運用、高速プロビジョニング、プロアクティブな保証により、ビジネスの俊敏性と運用の効率性が確保されます。
包括的で多様なインターフェイスとプロトコル	銅線または光ファイバのイーサネット インターフェイスを使用することができ、速度は 10 Mbps から 100 Gbps まで対応します。さらに、1 ~ 10Gbps の範囲で、さまざまな CWDM/DWDM インターフェイスを利用できます。

イーサネット インターフェイス モジュール

Cisco NCS 560 シリーズ ルータ イーサネット インターフェイス モジュールは、高い柔軟性と価値を顧客に提供します。すべてのイーサネット インターフェイス モジュールは、Y.1731 運用、管理、保守 (OAM) 遅延測定機能用のモジュールでタイムスタンプ機能をサポートするコアを共有しているため、一方向および双方向の遅延を正確に測定できます。このモジュールは、IEEE 1588-2008 プロトコルのタイムスタンプ機能も備えています。NCS 560 シリーズ システムでは、周波数と位相を同期するために IEEE 1588-2008 プロトコルを導入する際、このタイムスタンプ機能を利用することで正確な測定が可能になります。ただし、すべての顧客が同期のために IEEE 1588-2008 を導入するわけではないので、イーサネット インターフェイス モジュールは、同期イーサネット (SyncE) を使用した入出力の周波数同期にも対応しています。

すべての NCS 560 シリーズ ルータ イーサネット インターフェイス モジュールは、Online Insertion and Removal (OIR) をサポートしているため、システムを停止する必要はありません。

Cisco NCS 560 シリーズ ルータの 2 ポート 40/100GE QSFP インターフェイスモジュール

この 2 ポート 40/100 ギガビットイーサネット Cisco QSFP28 モジュールを利用すれば、2 つの着脱可能な 100GE QSFP28 光モジュールまたは 40GE QSFP+ 光モジュールを使って Cisco NCS 560 シリーズ システムをネットワークに物理的に接続し、スロットごとに最高のパフォーマンスを実現できます。インターフェイス モジュール スロットの互換性は、表 1 および表 2 に記載されています。

Cisco NCS 560 シリーズ ルータの 8 ポート 10GE SFP+ インターフェイスモジュール

このインターフェイスモジュールは、各ポートで着脱可能な 10 ギガビットイーサネット拡張 Small Form Factor Pluggable (SFP+) をサポートし、8 個の 10 ギガビット イーサネットの物理ポートを提供します。このモジュールでは、4 つのインターフェイスのグループに対して 1 ギガビット イーサネット モードでの動作が可能になっています。なお、この機能は今後のソフトウェアリリースで提供される予定です。また、LAN と WAN の両方の物理層 (PHY) をサポートしていて、さまざまな目的に応じて柔軟に導入できます。このモジュールは OTN (G.709 FEC のみ) をサポートできます。この機能は将来のソフトウェアリリースで提供される予定です。インターフェイス モジュール スロットの互換性は、表 1 および表 2 に記載されています。

Cisco NCS 560 シリーズ ルータの 8/16 ポート 1GE (SFP/CSFP) + 1 ポート 10GE (SFP+) / 1/2 ポート 1GE (SFP/CSFP) インターフェイスモジュール

このインターフェイスモジュールは、インターフェイス モジュール スロットと光モジュールの使用状況に応じて、特定の帯域幅サブスクリプション設定またはオーバーサブスクリプション設定に基づいてさまざまなモードで動作します。デフォルトモードでは、Cisco NCS 560 シリーズ ルータの標準の SFP+ および SFP インターフェイスをそれぞれ使用して、10 ギガビット イーサネット ポート X 1 とギガビット イーサネット ポート X 8 を提供します。オプションモード 2 では、Cisco NCS 560 シリーズ ルータの標準の SFP+ インターフェイス 1 つと双方向コンパクト SFP インターフェイス 8 つをそれぞれ使用して、10 ギガビット イーサネット ポート X 1 とギガビット イーサネット ポート X 16 を提供します。インターフェイスモジュールのモードは、コマンドライン インターフェイスのコマンドを使用して選択できます。インターフェイス モジュール スロットの互換性とサブスクリプションモードについては、表 1 および表 2 に記載されています。このモジュールは、今後のリリースで MACsec をサポートする予定です。

Cisco NCS 560 シリーズルータ 1 ポート 100GE/1 ポート 200GE CFP2 DCO インターフェイスモジュール

この 1 ポート 100/200 ギガビットイーサネット CFP2 DCO モジュールを利用すれば、着脱可能な 100GE CFP2 DCO 光モジュールまたは 200GE CFP2 DCO 光モジュールを使って Cisco NCS 560 シリーズ システムをネットワークに物理的に接続し、スロットごとに最高のパフォーマンスを実現できます。インターフェイス モジュール スロットの互換性は、表 1 および表 2 に記載されています。

Cisco NCS 560 シリーズ ルータの 2 ポート 100GE QSFP28/QSFP-DD インターフェイスモジュール

この 2 ポート 100 ギガビットイーサネット Cisco QSFP28/ QSFP-DD モジュールを利用すれば、2 つの着脱可能な 100GE QSFP28 光モジュールまたは 100GE QSFP-DD ZR 光モジュールを使って Cisco NCS 560 シリーズ システムをネットワークに物理的に接続し、スロットごとに最高のパフォーマンスを実現できます。100GE QSFP-DD ZR 光モジュールのサポートは、将来のソフトウェアリリースで提供される予定です。このインターフェイスモジュールは、-20 ~ 65°C の温度をサポートします。インターフェイス モジュール スロットの互換性については、表 1 と 2 を参照してください。

Cisco NCS 560 シリーズ ルータの 8 ポート 10GE SFP+ イーサネット限定インターフェイスモジュール

このインターフェイスモジュールは、各ポートで着脱可能な 10 ギガビットイーサネット拡張 Small Form Factor Pluggable (SFP+) をサポートし、8 個の 10 ギガビット イーサネットの物理ポートを提供します。このモジュールは、WAN および OTN モードをサポートしていません。インターフェイス モジュール スロットの互換性は、表 1 および表 2 に記載されています。

Cisco NCS 560 シリーズ ルータの 8 ポート 10GE (SFP+) / 25GE SFP28、または 4 ポート 50GE (SFP56) インターフェイスモジュール

この 8 ポート 10GE (SFP+)/ 25GE SFP28、または 4 ポート 50 GE (SFP56) インターフェイスモジュールを利用すれば、8 つの着脱可能な 10GE SFP+ 光モジュールまたは 25GE SFP28 光モジュールを使って Cisco NCS 560 シリーズ システムをネットワークに物理的に接続し、スロットごとに最高のパフォーマンスを実現できます。このモジュールは 50 GE サポートも提供し、50GE SFP 56 x 4 モードで使用できます。このモジュールは、WAN および OTN モードをサポートしていません。インターフェイス モジュール スロットの互換性は、表 1 および表 2 に記載されています。

表 1. Cisco NCS 560-4 シリーズ ルータインターフェイス互換性マトリックス

スロット	N560-IMA-2C	A900-IMA-8Z	A900-IMA-8CS1Z	N560-IMA-1W	N560-IMA-2C-DD	A900-IMA-8Z-L	N560-IMA-8Q/4L
スロット 0	6.6.25 ¹	6.6.25	6.6.25	7.2.1 ⁴	7.3.1 ⁵	7.3.1	7.4.1 ⁶
スロット 1	6.6.25 ¹	6.6.25	6.6.25	7.2.1 ⁴	7.3.1 ⁵	7.3.1	7.4.1 ⁶
スロット 2	7.2.1 ²	6.6.25	6.6.25	7.2.1 ³		7.3.1	7.4.1 ⁷
スロット 3	7.2.1 ²	6.6.25	6.6.25	7.2.1 ³		7.3.1	7.4.1 ⁷
スロット 4	-	6.6.25	6.6.25			7.3.1	7.4.1 ⁸
スロット 5	-	6.6.25	6.6.25			7.3.1	7.4.1 ⁸

¹ N560-IMA-2C は、100GE x 2 モード/40GE x 2 モード/100GE x 1 + 40 GE x 1 モードのスロット 0 およびスロット 1 で使用できます。

² N560-IMA-2C は、100GE x 1 モードまたは 40GE x 2 モードのスロット 2 およびスロット 3 で使用できます。

³ N560-IMA-1W は、100GE x 1 モードのスロット 2 およびスロット 3 で使用できます。

⁴ N560-IMA-1W は、100GE x 1 モード/200GE x 1 モードのスロット 0 およびスロット 1 で使用できます。

⁵ N560-IMA-2C-DD は、100GE x 2 モード/100GE QSFP28x 1 モードのスロット 0 およびスロット 1 で使用できます。

⁶ N560-IMA-8Q/4L は、25GE x 8 モード/10GE x 8 モード/50GE x 4 モード/25GE x 4 + 10GE x 4 モード/50 GE x 2 + 10GE x 4 モード/25GE x 4 + 50GE x 2 モードのスロット 0 および 1 で使用できます。

⁷ N560-IMA-8Q/4L は、10GE x 8 モード/25GE x 4 + 10GE x 4 モード/50 GE x 2 + 10GE x 4 モードのスロット 2 および 3 で使用できます。

⁸ N560-IMA-8Q/4L は、10GE x 8 モードのスロット 4 および 5 で使用できます。

表 2. Cisco NCS 560-7 シリーズ ルータインターフェイス互換性マトリックス

スロット	N560-IMA-2C	A900-IMA-8Z	A900-IMA-8CS1Z ¹	N560-IMA-1W	N560-IMA-2C-DD	A900-IMA-8Z-L	N560-IMA-8Q/4L
スロット 0	-	-	6.6.25 ⁵				
スロット 1	-	-	6.6.25 ⁵				
スロット 2	-	-	6.6.25 ⁶				
スロット 3	-	-	6.6.25 ⁶				
スロット 4	-	6.6.25 ⁷	6.6.25 ⁶			7.3.1 ¹¹	7.4.1 ¹³
スロット 5	-	6.6.25 ⁷	6.6.25 ⁶			7.3.1 ¹¹	7.4.1 ¹³
スロット 6	-		6.6.25 ³				
スロット 7	6.6.25 ²	6.6.25	6.6.25 ⁶	7.2.1 ⁹	7.3.1 ¹⁰	7.3.1	7.4.1 ¹⁴
スロット 8	-		6.6.25 ⁴				
スロット 9	6.6.25 ²	6.6.25	6.6.25 ⁶	7.2.1 ⁹	7.3.1 ¹⁰	7.3.1	7.4.1 ¹⁴
スロット 10	-	6.6.25 ⁸	6.6.25 ⁶			7.3.1 ¹²	7.4.1 ¹³
スロット 11	-	6.6.25 ⁸	6.6.25 ⁶			7.3.1 ¹²	7.4.1 ¹³
スロット 12	-	-	6.6.25 ⁶				
スロット 13	-	-	6.6.25 ⁶				
スロット 14	-	-	6.6.25 ⁵				
スロット 15	-	-	6.6.25 ⁵				

¹ NCS560-7 は、スロット 0 ~ 7 間で他の IM が設定されていない場合はスロット 0 ~ 7 の間で最大 6 つの A900-IMA-8CS1Z をサポートできます。また、スロット 0 ~ 7 の間で他の IM が設定されていない場合はスロット 8 ~ 15 の間で 6 つの A900-IMA-8CS1Z をサポートできます。シャーシでは最大 12 の A900-IMA-8CS1Z をサポートできます。

² N560-IMA-2C は、100GE x 2 モード/40GE x 2 モード/100GE x 1 + 40 GE x 1 モードのスロット 7 およびスロット 9 でのみ使用できます。

³ A900-IMA-8Z がスロット 0/4 またはスロット 0/5 で使用されている場合、A900-IMA-8CS1Z はスロット 0/6 で使用できません。

⁴ A900-IMA-8Z がスロット 0/10 またはスロット 0/11 で使用されている場合、A900-IMA-8CS1Z はスロット 0/8 で使用できません。

⁵ スロット 14、15、0、および 1 の A900-IMA-8CS1Z は、1 ギガビットイーサネット (SFP) X 8 と 10 ギガビットイーサネット (SFP+) X 1 モードでのみ使用できます。

⁶ スロット 2、3、4、5、6、7、8、9、10、11、12 および 13 の A900-IMA-8CS1Z は、1 ギガビットイーサネット (SFP) X 8 + 10 ギガビットイーサネット (SFP+) X 1、または 1 ギガビットイーサネット (CSFP) X 16 + 10 ギガビットイーサネット (SFP+) X 1 モードで使用できます。

⁷ A900-IMA-8CS1Z がスロット 0/6 で使用されている場合、A900-IMA-8Z または A900-IMA-8Z-L はスロット 0/4 またはスロット 0/5 で使用できません。

⁸ A900-IMA-8CS1Z がスロット 0/8 で使用されている場合、A900-IMA-8Z または A900-IMA-8Z-L はスロット 0/10 またはスロット 0/11 で使用できません。

⁹ N560-IMA-1W は、100GE x 1 モード/200GE x 1 モードのスロット 7 およびスロット 9 で使用できます。

¹⁰ N560-IMA-2C-DD は、100GE x 2 モード/100GE QSFP28 x 1 モードのポート 7 およびポート 9 でのみ使用できます。

¹¹ A900-IMA-8Z-L がポート 0/4 または 0/5 で使用されている場合、A900-IMA-8CS1Z はポート 0/6 では使用できません。

¹² A900-IMA-8Z-L がポート 0/10 または 0/11 で使用されている場合、A900-IMA-8CS1Z はポート 0/8 で使用できません。

¹³ N560-IMA-8Q/4L は、10GE x 8 モードのポート 0/4、0/5、0/10、0/11 で使用できます。

¹⁴ N560-IMA-8Q/4L は、25GE x 8 モード/10GE x 8 モード/50GE x 4 モード/25GE x 4 + 10GE x 4 モード/50 GE x 2 + 10GE x 4 モード/25GE x 4 + 50GE x 2 モードのポート 0/7 および 0/9 で使用できます。

表 3. NCS 560 シリーズ ルータ インターフェイス モジュール仕様

機能	説明
ポート密度	<ul style="list-style-type: none"> ● 8/16 ポート GE SFP/CSFP + 1 ポート 10 GE SFP+/1/2 ポート GE SFP/CSFP ● 8 ポート 10 GE、SFP+ ● 2 ポート 40/100 GE、QSFP28 ● 1 ポート 100/200 GE、CFP2 DCO ● 2 ポート 100 GE、QSFP28/ QSFP-DD ● 8 ポート 10 GE、SFP + イーサネットのみ ● 8 ポート 10 GE (SFP+) /25 GE (SFP28) または 4 ポート 50 GE (SFP 56)
給電規格	<ul style="list-style-type: none"> ● 8/16 ポート GE SFP/CSFP + 1 ポート 10 GE SFP+/1/2 ポート GE SFP/CSFP : 標準 37W、最大 40W ● 8 ポート 10 GE SFP+ : 標準 47W、最大 51W ● 2 ポート 40/100 GE QSFP28 : 標準 52W、最大 59W ● 1 ポート 100/200 GE、CFP2 DCO、標準 50W、最大 60W ● 2 ポート 100 GE、QSFP28/ QSFP-DD、標準 38W 最大 44W (QSFP 28 光ファイバ使用時) ● 8 ポート 10 GE、SFP + イーサネットのみ : 標準 18W、最大 24W ● 8 ポート 10 GE (SFP+) /25 GE (SFP28) または 4 ポート 50 GE (SFP 56) 、標準 42 W、最大 50 W
モジュールの出荷時重量	<ul style="list-style-type: none"> ● 8/16 ポート GE SFP/CSFP + 1 ポート 10 GE SFP+/1/2 ポート GE SFP/CSFP : 1.6 kg (3.5 ポンド) ● 8 ポート 10 ギガビットイーサネット SFP+ : 1.7 kg (3.8 ポンド) ● 2 ポート 40/100 ギガビットイーサネット QSFP28 : 1.16 kg (2.55 ポンド) ● 1 ポート 100/200 ギガビットイーサネット CFP2 DCO : 1.12 kg (2.48 ポンド) ● 2 ポート 100 ギガビットイーサネット QSFP28/ QSFP-DD : 0.97 kg (2.14 ポンド) ● 8 ポート 10 GE、SFP + イーサネットのみ : 0.83 kg (1.82 ポンド) ● 8 ポート 10 GE (SFP+) /25 GE (SFP28) または 4 ポート 50 GE (SFP 56) : 0.99 kg (2.18 ポンド)
モジュールの出荷パッケージのサイズ (奥行き X 幅 X 高さ)	<ul style="list-style-type: none"> ● 39.22 X 23.98 X 10.95 cm (15.44 X 9.44 X 4.31 インチ)
環境仕様 ¹	<p>側面から側面へのエアフロー :</p> <p>動作温度 : -40 ~ 65°C (-40 ~ 149°F) (工業用温度対応 SFP、SFP+、QSFP+ および QSFP28 光モジュール使用時)、最大高度 1,800m (6,000 フィート)</p> <p>動作温度 : 0 ~ 50°C (32 ~ 122°F) (工業用温度対応 SFP、SFP+、QSFP+、QSFP28 および CFP2 DCO 光モジュール使用時)、最大高度 1,800 m (6,000 フィート)</p> <p>動作温度 : 最高 +40°C (104°F) (工業用温度対応 SFP、SFP+、QSFP+ および QSFP28 光モジュール使用時)、最大高度 4,000m (13,000 フィート)</p> <p>F2B プレナムあり :</p> <p>動作温度 : -40 ~ 55°C (-40 ~ 131°F) (工業用温度対応 SFP、SFP+、QSFP+ および QSFP28 光モジュール使用時)、最大高度 1,800m (6,000 フィート)</p>

機能	説明
相対湿度	5 ~ 95 %、結露なし
保管環境	温度：-40 ~ 70 °C (-40 ~ 158°F)、高度：4,570 m (15,000 フィート)
動作温度 40°C (104°F) での MTBF (25°C / 77°F 周囲温度)	<ul style="list-style-type: none"> • 8/16 ポート GE SFP/CSFP + 1 ポート 10 GE SFP+/1/2 ポート GE SFP/C-FP : 1,340,000 時間 • 8 ポート 10 GE SFP+ : 1,897,000 時間 • 2 ポート 40/100 GE QSFP28 : 1,608,000 時間 • 1 ポート 100/200GE、CFP2 DCO : 2,170,310 時間 • 2 ポート 100 GE、QSFP28/QSFP-DD : 2,087,160 時間 • 8 ポート 10 GE、SFP + イーサネットのみ : 2,385,540 時間 • 8 ポート 10 GE (SFP+) /25 GE (SFP28) または 4 ポート 50 GE (SFP 56) : 2,193,700 時間
信頼性および可用性	<p>OIR 現場交換可能 SFP 光モジュール</p> <p>シングル インターフェイス モジュール ソフトウェア リセット</p> <p>インターフェイスモジュールごとのソフトウェア ローリング アップグレード</p>

¹ N560-IMA-2C-DD は -20 ~ 65°C の温度範囲をサポートします。

¹ 使用する光ファイバによっては温度範囲が制限されます。

表 4. 安全性に関する準拠

タイプ	標準
安全性	<ul style="list-style-type: none"> • UL 60950-1 第 2 版 • CAN/CSA C22.2 No. 60950-1-07 第 2 版 • IEC 60950-1 第 2 版[※] • EN 60950-1 第 2 版 • AS/NZS 60950.1:2003
電磁波	<ul style="list-style-type: none"> • FCC CFR47 パート 15、クラス A
排出規格	<ul style="list-style-type: none"> • EN55022、クラス A • CISPR22、クラス A • ICES-003、クラス A • EN 300 386、クラス A • VCCI、クラス A • KN22、クラス A • EN61000-3-2 ~ EN61000-3-3
耐性準拠	<ul style="list-style-type: none"> • EN 300 386 • EN 61000-6-1 • EN 50082-1 • CISPR24 • EN 55024 • KN 24 • EN 50121-4 • EN/KN 61000-4-2 ~ EN/KN 61000-4-6 • EN/KN 61000-4-8 • EN/KN 61000-4-11

タイプ	標準
Network Equipment Building Systems (NEBS) ¹	この製品は、次の要件を満たします（認可申請中） <ul style="list-style-type: none"> ● GR-63-CORE¹ ● GR-1089-CORE¹
ETSI	<ul style="list-style-type: none"> ● ETS/EN 300 119 Part 4 ● ETS/EN 300 019 - 保管：クラス 1.2、輸送：クラス 2.3、使用/運用：クラス 3.2 ● ETS/EN 300 753
Telecom	イーサネット： <ul style="list-style-type: none"> ● DSPR Technical Condition ● RRA 2009-38 (RRL 2005-96) ● IEEE 802.3-2005 ● IEEE 802.3z ● IEEE 802.3ab ● IEEE 802.3ae
ネットワーク同期	<ul style="list-style-type: none"> ● GR-1244-CORE ● GR-253-CORE ● ANSI T1.101 ● ITU-T G.813 ● ITU-T G.703 clause 5 ● ITU-T G.703 clause 9 ● ITU-T G.823 ● ITU-T G.824 ● ITU-T G.8261/Y.1361 ● ITU-T G.781 ● ITU-T G.8262 ● ITU-T G.8264 ● ITU-T G.8265.1 ● ITU-T G.8275.1 ● ITU-T G.8275.2 ● IEEE1588-2008

¹ NEBS レポートについては、シスコの営業またはマーケティング担当にお問い合わせください

発注情報

表 5. Cisco NCS 560 インターフェイスモジュール用 Cisco IOS XR ソフトウェアパッケージのサポート

インターフェイス モジュール	FCS ソフトウェア
N560-IMA-2C	XR 6.6.25
A900-IMA-8Z	XR 6.6.25
A900-IMA-8CS1Z	XR 6.6.25
N560-IMA-1W	XR 7.2.1

インターフェイス モジュール	FCS ソフトウェア
N560-IMA-2C-DD	XR 7.3.1
A900-IMA-8Z-L	XR 7.3.1
N560-IMA-8Q/4L	XR 7.4.1

表 6. Cisco NCS 560 シリーズ ルータ インターフェイス モジュール

部品番号	説明
N560-IMA-2C	NCS 560 2 ポート QSFP28 100 ギガビット イーサネット インターフェイス モジュール、柔軟な消費モデル
N560-IMA-2C=	NCS 560 2 ポート QSFP28 100 ギガビット イーサネット インターフェイス モジュール、柔軟な消費モデル、スペア
A900-IMA-8Z	NCS 560 8 ポート SFP+ 10 ギガビット イーサネット インターフェイス モジュール、柔軟な消費モデル
A900-IMA-8Z=	NCS 560 8 ポート SFP+ 10 ギガビット イーサネット インターフェイス モジュール、柔軟な消費モデル、スペア
A900-IMA-8CS1Z	NCS 560 コンボ 8/16 ポート GE SFP/C-SFP および 1 ポート 10GE SFP+/2 ポート 1GE C-SFP インターフェイスモジュール、柔軟な消費モデル
A900-IMA-8CS1Z=	NCS 560 コンボ 8/16 ポート GE SFP/C-SFP および 1 ポート 10 GE SFP+/2 ポート 1GE C-SFP インターフェイスモジュール、柔軟な消費モデル、スペア
N560-IMA-1W	NCS 560 1 ポート CFP2 DCO 100/200 ギガビット イーサネット インターフェイス モジュール、柔軟な消費モデル
N560-IMA-1W=	NCS 560 1 ポート CFP2 DCO 100/200 ギガビット イーサネット インターフェイス モジュール、柔軟な消費モデル、スペア
N560-IMA-2C-DD	NCS 560 2 ポート QSFP28/ QSFP-DD 100 ギガビット イーサネット インターフェイス モジュール、柔軟な消費モデル
N560-IMA-2C-DD=	NCS 560 2 ポート QSFP28/ QSFP-DD 100 ギガビット イーサネット インターフェイス モジュール、柔軟な消費モデル、スペア
A900-IMA-8Z-L	NCS 560 8 ポート SFP+ 10 GE イーサネット限定インターフェイス モジュール、柔軟な消費モデル
A900-IMA-8Z-L=	NCS 560 8 ポート SFP+ 10 ギガビットイーサネット限定インターフェイス モジュール、柔軟な消費モデル、スペア
N560-IMA-8Q/4L	NCS 560 10/25G x 8 SFP+/SFP28 または 50G x 4 SFP56 モジュール、柔軟な消費モデル
N560-IMA-8Q/4L=	NCS 560 10/25G x 8 SFP+/SFP28 または 50G x 4 SFP56 モジュール、柔軟な消費モデル、スペア

サポート対象トランシーバモジュール

NCS 560 シリーズでサポートされているトランシーバについては、『[Transceiver Module Group \(TMG\) Compatibility Matrix](#)』を参照してください。

保証情報

保証については、Cisco.com の[製品保証](#)のページを参照してください。

製品持続可能性

シスコの[企業の社会的責任](#) (CSR) レポートの「環境保全」セクションでは、製品、ソリューション、運用、拡張運用、サプライチェーンに対する、シスコの環境保全ポリシーとイニシアチブを掲載しています。

次の表に、環境保全に関する主要なトピック (CSR レポートの「環境保全」セクションに記載) への参照リンクを示します。

持続可能性に関するトピック	参照先
製品の材料に関する法律および規制に関する情報	Materials
製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報	WEEE 適合性

シスコでは、パッケージデータを情報共有目的でのみ提供しています。これらの情報は最新の法規制を反映していない可能性があります。シスコは、情報が完全、正確、または最新であることを表明、保証、または確約しません。これらの情報は予告なしに変更されることがあります。

サービスおよびサポート

シスコは、お客様の成功を促進する幅広いサービスプログラムを用意しています。これらの画期的なサービスプログラムは、人材、プロセス、ツール、パートナーを独自に組み合わせて提供するものであり、お客様からも高い評価を受けています。シスコのサービスは、お客様のネットワーク投資を保護してネットワーク運用を最適化するだけでなく、ネットワーク インテリジェンスの強化や事業拡張に向けた新しいアプリケーションの導入準備という面でもサポートします。シスコ サービスの詳細については、シスコ テクニカル サポート サービスまたはシスコ アドバンスドサービスを参照してください。

シスコは、お客様の総所有コストを抑えることができるように、努力を続けています。シスコは、さまざまなテクニカルサポートサービスのポートフォリオを通じて、シスコ製品を効果的に運用し、高い可用性を維持し、また最新のシステムソフトウェアを活用できるように支援を提供しています。表 9 に記載されているサービスおよびサポートプログラムは、シスコ キャリア イーサネット スイッチング サービスおよびサポートソリューションの一部として利用できます。これらのプログラムはシスコから直接、またはリセラーを通じて提供されています。

表 7. サービスおよびサポート

アドバンスドサービス	機能	利点
<p>Cisco Total Implementation Solutions (TIS) (シスコより直接提供)</p> <p>Cisco Packaged TIS (リセラーを通じて提供)</p>	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト管理 サイト調査、設定、および導入作業 インストール、テキスト化、カットオーバー トレーニング 大規模な移行、追加、および変更 設計レビューおよび製品のステージング 	<ul style="list-style-type: none"> 人的資源の補充 ニーズに合った機能性の確保 リスクの軽減
<p>Cisco SP Base Support および Service Provider-Based Onsite Support (シスコより直接提供)</p> <p>Cisco Packaged Service Provider-Based Support (リセラーを通じて提供)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ソフトウェアアップデートに 24 時間アクセス可能 テクニカルリポジトリに Web アクセス可能 Cisco Technical Assistance Center (TAC) による電話サポート ハードウェア部品のアドバンスリプレースメント 	<ul style="list-style-type: none"> 問題の予防または迅速な解決を促進 シスコの専門知識とノウハウを駆使し、総所有コスト削減を実現 ネットワークのダウンタイムを低減

Cisco Capital

目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital により、目標を達成するための適切なテクノロジーを簡単に取得し、ビジネス変革を実現し、競争力を維持できます。総所有コスト (TCO) の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。100 か国あまりの国々では、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、および他社製製品を購入するのに、シスコの柔軟な支払いソリューションを利用して、簡単かつ計画的に支払うことができます。[詳細はこちらをご覧ください。](#)

文書の変更履歴

新規トピックまたは改訂されたトピック	説明箇所	日付
<p>新しいインターフェイスモジュールの詳細を含むデータシートの更新</p> <p>Cisco NCS 560 シリーズ ルータ 1 ポート 100GE/1 ポート 200GE CFP2 DCO インターフェイスモジュール</p> <p>Cisco NCS 560 シリーズ ルータの 2 ポート 100GE QSFP28/QSFP-DD インターフェイスモジュール</p> <p>Cisco NCS 560 シリーズ ルータの 8 ポート 10GE SFP+ イーサネット限定インターフェイスモジュール</p> <p>Cisco NCS 560 シリーズ ルータの 8 ポート 10GE (SFP+) / 25GE SFP28、または 4 ポート 50GE (SFP56) インターフェイスモジュール</p>	イーサネット インターフェイス モジュール	2021 年 3 月 5 日
<p>Cisco NCS 560 シリーズ ルータの 8 ポート 10GE (SFP+) / 25GE SFP28、または 4 ポート 50GE (SFP56) インターフェイスモジュール</p>		2022 年 11 月 24 日

シスコ コンタクトセンター



自社導入をご検討されているお客様へのお問い合わせ窓口です。

製品に関して | サービスに関して | 各種キャンペーンに関して | お見積依頼 | 一般的なご質問

お問い合わせ先

お電話での問い合わせ

平日 9:00 - 17:00

0120-092-255

お問い合わせウェブフォーム

cisco.com/jp/go/vdc_callback



©2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標登録または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R) この資料の記載内容は2023年01月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

cisco.com/jp